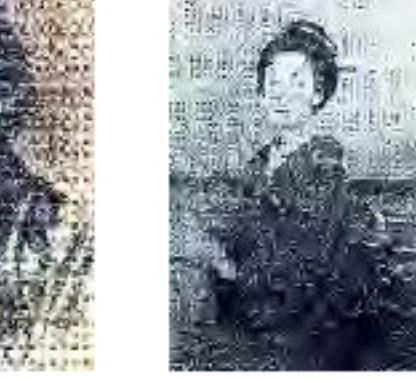


龍馬とお竜の新婚旅行

調べた理由

調べた理由は龍馬とお竜は日本で初めて新婚旅行を行ったことを知り興味がわきました。そこで、新婚旅行に行くきっかけやどこに行ったかなどいろいろ調べてみようと思いました。



手紙の内よう

乙女さんにさし上げます。前々から申しあげていた妻のお龍は私が寺田屋でおそわれた時に襷をきかせてくれた命の恩人です。三月に京都でのちりょうが終わり、お龍と二人で鹿児島へ旅行することにしました。いおう谷温泉で10日ほど泊まって、谷川で魚を釣り、ピストルで鳥を撃ったりして大変楽しくすごしました。きり島山の山頂は、ながめもよく、きり島つつじが一面に咲いて実際に化粧をしたようでした。



龍馬が書いた手紙です。

地図の説明

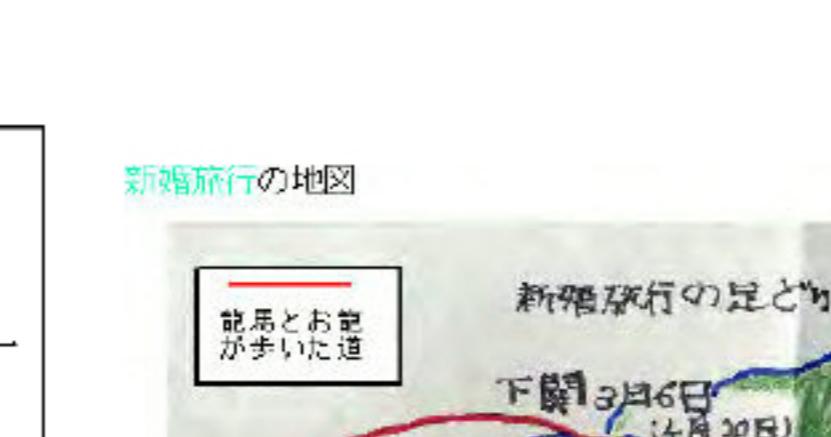
○この逆鉤は、よく動くのでお龍と二人で鼻をおさえて、エイヤと引き抜いてみたら4~5尺(1m20cm~1m50cm)くらいでした。すぐ元通りにおさめました。

○この穴は火山の跡です。直径3丁(約330cm)くらいすりばちみたいで下を見るとおそろしかったです。ここにはきり島つつじがたくさん咲いていました。

霧島山



塩浸温泉



いろいろな疑問

・どうして新婚旅行に行ったのか?

京都の寺田屋で襲われて、龍馬が両手の指にけがをしていた事を知り、西郷隆盛が、「さぎを治すために薩摩の温泉へぜひ行きなさい。およめさんのお竜さんと一緒にいけばいいですね」と、すすめてくれたから。

・いつ行って、いつ帰ってきたのだろう?

3/5~5/2までは分かっているが、その後は、お竜さんを長崎においていき、龍馬は下関へ船を運んで行って、龍馬は暗殺されたので戻ってきたとは言えません。

・カステラについて

「山はごはんが禁物だからこれを弁当にと小松さんがカステライラの切ったのをくれました。」これは明治32年にお竜さんが語ったものです。

さくら島丸とゆう船で長崎を行った。お竜さんは長崎でしゃみせんのようなものを習った。龍馬とお竜は霧島山の頂上でカステラを食べました。

龍馬とお竜が新婚旅行に行ったコース

大阪を出発。

京都の寺田屋で襲われて、龍馬が両手の指にけがをしていました事を知り、西郷隆盛が、「さぎを治すために薩摩の温泉へぜひ行きなさい。およめさんのお竜さんと一緒にいけばいいですね」と、すすめてくれたから。

・いつ行って、いつ帰ってきたのだろう?

3/5~5/2までは分かっているが、その後は、お竜さんを長崎においていき、龍馬は下関へ船を運んで行って、龍馬は暗殺されたので戻ってきたとは言えません。

鹿児島に着いた。

・カステラについて

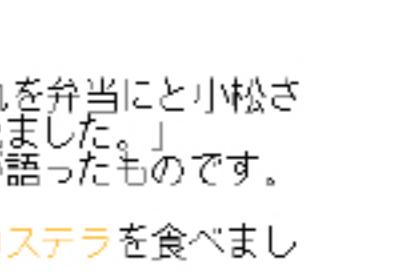
「山はごはんが禁物だからこれを弁当にと小松さんがカステライラの切ったのをくれました。」これは明治32年にお竜さんが語ったものです。

さくら島丸とゆう船で長崎を行った。お竜さんは長崎でしゃみせんのようなものを習った。龍馬とお竜は霧島山の頂上でカステラを食べました。

感想

私たちも、新婚旅行と聞いて、今の時代と同じ理由で新婚旅行に行ったと思ったけど本当の理由はけがのちりょうも重ねて行ったので今とは理由がちがうと知りました。龍馬はけがのちりょうも重ねて、旅行に行ったので指がいたくてもおよめさんのお龍さんと一緒に旅行したから楽しくて、いたみはあまりしなかったと思いました。

メンバー紹介



TOPへ